

第7回杏林大学



グローバルシンポジウム

杏林大学は2012年文部科学省「グローバル人材育成推進事業（現：経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援）」に採択され、「世界で活躍する、スマートでタフな日中英トライリンガル」の育成に取り組んできました。

本事業の補助期間最終年度の今年、中国上海外国語大学の協力を得て、杏林大学の学生と上海外国語大学の学生がゼミレベルでの交流を行い、異文化等の相互理解に基づき、協働で研究・議論した結果をプレゼンテーションし、

その成果を公表するとともに検証を行います。

テーマ：『日中の学生協働によるゼミ交流・研究発表』 ～杏林大学・上海外国語大学合同ゼミナールによる日中英 3カ国語プレゼンテーション～

●日時：2016年9月10日（土）13時～16時10分（12時30分受付開始）

●場所：杏林大学井の頭キャンパス F棟 2階 208（同時通訳演習室）

●言語：第2部は日中英3言語（杏林大学学生による同時通訳あり）

●定員：30名 ●事前申込み：Email ▶ g-seminar@ks.kyorin-u.ac.jp

件名「9.10 シンポジウム申込み」、①氏名、②ふりがな、③所属先、④電話番号、
⑤同伴者の有無および人数を明記してください。

※定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

プログラム

■第1部：基調報告「上海外国語大学との合同ゼミ活動について」

坂本 ロビン 杏林大学 外国語学部長 宮首 弘子 杏林大学 外国語学部教授

■第 2 部： 学生によるプレゼンテーション(3カ国語)

杏林大学学生 上海外国語大学学生

■第 3 部： 講演 「上海外国語大学教員による合同ゼミナールの成果について

凌 蓉 氏 上海外国語大学 副教授 徐 旻 氏 上海外国語大学 副教授

文部科学省 グローバル人材育成推進事業拠点大学